

生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体の生物多様性に係るホットトピックを定期的に取りまとめ、自治体間で事例の共有を図るとともに、対外的な発信をおこなうものです。

★3月配信の記事募集中（※切2月25日(水)）会員等に共有いただける記事を募集中です！

生物多様性自治体ネットワークについて <https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/j-gbf/nlgb/>

## ●グリーンインフラまちづくりに関する庁内講習会の開催について【名古屋市】

名古屋市では自然の多様な機能を活かして持続可能で魅力的な地域づくりに取り組む「グリーンインフラまちづくり」を推進しております。

市職員のグリーンインフラに関する理解の向上を図るため令和8年1月20日に庁内講習会を開催しました。

### 【内容】

○グリーンインフラに関する総論解説

国土交通省総合政策局環境政策課 課長補佐 高森 真人 氏

○「（仮称）名古屋市グリーンインフラまちづくりガイドライン」の解説

名古屋市環境局環境企画部環境企画課 課長補佐 木綿 愛子

○グリーンインフラまちづくり ※あらゆる分野でのグリーンインフラ活用事例等

東京農業大学 福岡 孝則 教授

また、令和7年10月には名古屋市を代表する公園である名城公園に雨庭、生物多様性に配慮した緑化及び保水性舗装を取り入れたグリーンインフラ啓発スポットを整備しました。



庁内講習会の様子  
 （東京農業大学 福岡 孝則 教授）



グリーンインフラ啓発スポット  
 （名古屋市北区 名城公園）

<ウェブサイト>

<https://www.city.nagoya.jp/jigyoku/gomi/1026075/1026235/1040287.html>

<問い合わせ先>

名古屋市環境局環境企画課 担当：木綿、竹嵩

TEL：052-972-2684 Mail：a2684@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

## ●さがみはら生物多様性シンポジウムの開催について【神奈川県相模原市】

さがみはら生物多様性ネットワーク設立 10 周年を記念して、シンポジウムを開催します。  
ネイチャーポジティブの実現をテーマとした講演と高校生・大学の活動事例紹介です。

さがみはら生物多様性シンポジウム

# 生物多様性の 保全から再生へ

—ネイチャーポジティブの実現に向けて—

生物多様性の専門家である佐田さんをお招きし、  
伝統的な知恵を使い、傷んだ自然に手を加えて自然を再生すること、  
つまりはネイチャーポジティブの実現についてお話しいただきます。  
また、市内で活動している団体や大学の事例発表を通して生物多様性について考えます。

**講師**  
一般社団法人エコモーション・ジャパン 理事  
**佐田 昌子さん**  
富良野市の自然環境保全を中心に生物多様性を守り伝えるためネイチャー  
ガイドや生態系観察などをテーマにしたイベント・ワークショップを多数  
企画  
全国各地で年間数回訪れながら行う行動が手法による環境改善ワー  
クショップを運営しながら、生物多様性委員(COP)や持続性ミット等の活  
動が活発に展開している。昨年からしっかりと足跡を残しながら  
グローバルな視点で環境問題に取り組む。

**活動事例発表**  
NPO 法人 緑のダム北相模  
「相模湖・荒谷の森づくりと STEAM 教育」  
北星大学海洋生命科学部教授  
北星アクリウムラフ 三宅 裕恵さん  
「人を育てる水循環へようこそ」  
— 学生が主役の北星大学水族館 —

**2026.2.21(土)**  
13:30 ~ 16:30 (13:00 開場)  
相模原教育会館 3 階 大会議室  
(相模原市中央区宮全 6-6-13)

**入場料無料 定員 120 名 (申込順)**

主催：さがみはら生物多様性ネットワーク

自然を回復させて、次世代につなぐ

《プログラム》  
2026.2.21(土)  
●開場 13:00 ●開演 13:30 ~ 16:30

**開 会 (13:30 ~)**

**第 I 部 基調講演 (13:40 ~)**  
「生物多様性の保全から再生へ  
—ネイチャーポジティブの実現に向けて—」  
佐田 昌子さん  
(一般社団法人エコモーション・ジャパン 理事)

**第 II 部 活動事例発表 (15:20 ~)**  
NPO 法人 緑のダム北相模  
「相模湖・荒谷の森づくりと STEAM 教育」  
北星大学海洋生命科学部教授  
北星アクリウムラフ 三宅 裕恵さん  
「人を育てる水循環へようこそ」  
— 学生が主役の北星大学水族館 —

**会場案内**  
会場：相模原教育会館 3 階 大会議室  
(相模原市中央区宮全 6-6-13)  
※会場へのお電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

**申し込み**  
申込みは  
こちらから

**申込 2.18(水)**  
定員 120 名 (申込順)

【電話での申込み、問い合わせ】  
さがみはら生物多様性ネットワーク事務局  
(申込みは随時受付)

電話：042-769-8242  
※ 時 8:30 ~ 17:15 月～金(土日祝除く)  
FAX: 042-759-4395  
Eメール: midori@city.sagamihara.kanagawa.jp

さがみはら生物多様性ネットワークとは？  
生物多様性ネットワークは、市民、企業、自治体等が相互に協働し、生物多様性の保全  
と持続可能な発展に関する取組を行い、市民、企業、自治体の発展を促進することにより、人々  
が自然がもたらす恵みを受けることを目指しています。

詳しくは生物多様性ポータルサイトへ▶ 相模原市 生物多様性 協議会

昨年のシンポジウムの様子はこちらから⇒[www.youtube.com/@sagamiharaseibutsutayosei](https://www.youtube.com/@sagamiharaseibutsutayosei)  
<ウェブサイト>

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/1026489/kankyo/1026504/seibutsu/1012709/1034549.html>

<問い合わせ先>

相模原市環境経済局環境部水みどり環境課 担当：夏目

TEL：042-769-8242 Mail：midori@city.sagamihara.kanagawa.jp

## ●事務局からのお知らせ

<今後の予定> 【2月12日(木) 10:00~】定期総会の開催

<その他依頼事項>

令和7年2月12日に開催された本ネットワークの総会において、令和8年度総会(R9.2頃)  
を名古屋市で実地開催することが決定しています。各自治体におかれましては、本市にお越し  
いただくための旅費等の確保をお願いいたします。詳細は総会資料をご確認ください。

<J-GBF ネイチャーポジティブ行動計画における本ネットワークの指標の進捗状況>

指標	基準日※の数値 ※行動計画承認日 (R5.9.12)	現在の数値 (R7.6.5 時点)	基準日からの増減
生物多様性自治体ネットワ ーク加盟自治体数	193 自治体	202 自治体	+9 自治体
加盟自治体における 30by30 アライアンス加入数	33 自治体	59 自治体	+26 自治体